

初等教育専攻（A類）

現代教育実践コース

# 環境教育プログラム

# 環境教育プログラムの特色

- 持続可能な社会を探求するための学び
- フィールドワークを通して環境を統合的に学ぶ
- 心身を動かした野外調査
- 体験的に知識・技能を身につける
- 文系・理系の枠を超えた領域横断的・総合的な学び



持続可能な社会を構築するための能力を身につけ、  
小学校を中心とした学校教育における環境学習の  
指導者・先導者になることを目指す

# 担当教員の紹介（所属と専門分野）

## 環境教育研究センター

- 小柳知代（景観生態学）
- 吉富友恭（水産生物学）

## 人文社会科学系

- 澤田康徳（地理学・気候学）
- 松川誠一（経済学・社会学）

## 自然科学系

- 堂圀いくみ（進化生態学）
- 山本昭範（生態系生態学）

# 小柳 知代（景観生態学）

景観生態学とは、地域を一つの単位として捉え、そこでの自然的・社会的要素の相互関係の理解を通じて、望ましい地域環境のあり方を検討するための研究分野です。これまで日本の里山を対象として、生物多様性の保全や生態系の持続的管理を目的とした研究を行ってきました。また、地域に伝わる伝統的な生態学的知識に着目し、地域の生態系からもたらされる様々な価値の多角的な評価に関する研究も進めています。

# 澤田 康徳（地理学・気候学）

気候学が専門です。特に災害に関連するような大雨や高温などの激しい気候現象を対象に研究しています。研究する上で特に着目している地域スケールは、meso（中規模）スケールです。

また、近年は気候変動などに伴い、災害や日常生活、人類の将来を考える上で気候を理解する必要性が増してきました。『人々は気候をどのように認識し行動しているのか（気候認識と行動）』ということも重要な研究テーマとしています。

# 堂園 いくみ（進化生態学）

植物と昆虫のかかわり合いから、植物の形質進化について研究しています。植物の花形態は、送粉者の形質と対応した進化がみられます。主にハチ類との関係を野外調査で明らかにしています。さらに近年、外来種が在来種を駆逐する例が見られ、生物多様性の減少が懸念されています。外来種と在来種の競合と共存、およびそれを利用する昆虫との関係を明らかにしています。野外調査・室内実験を組み合わせた様々なアプローチで、研究を進めています。

# 松川 誠一（経済学）

専門的には、経済学と社会学にまたがる領域をジェンダー視角から研究しています。授業では、環境を広い意味で捉えて、自然環境と社会システム間の相互作用について関心を持っており、そうしたことに関するトピックを取り上げています。

# 山本 昭範（生態系生態学）

生態系生態学は、生態系規模の大きな空間スケールで生じている様々な相互作用の理解を目指す総合科学です。特に、物質循環と環境をキーワードにして、土壌－植物－大気の間を物質がどのように・どのくらい循環しているのかを研究しています。現在は、主に農業分野から発生する温室効果ガスの削減策や温室効果ガス生成に関与する微生物の作用を明らかにする研究を行っています。炭素や窒素の物質を指標とすることで、人間の目には見えない生物の役割を理解し、それを温室効果ガス排出量削減などの環境問題の解決につなげたいと考えて研究を進めています。



# 吉富 友恭（水産生物学・環境展示論）

河川の生物に焦点をあて、それらと環境との関わりを探るための研究を行っています。さらに、当該分野の研究成果や関連情報をわかりやすく表現し、展示や教材等のメディアを通じて社会に橋渡ししていくための研究や創造活動を進めています。

河川の生物と環境については、魚類の生息環境履歴の解読、体内組織構造と含有元素の映像化等、展示や教材については、水族館や川の資料館における展示の提案や評価、水環境・防災に関する教材の開発や活用等の研究を進めています。

# カリキュラムの概要

## ●1年生

**教養科目**：学校園の基礎と展開，気候変動と社会など

**専攻科目**：入門セミナー，教育実践概論A～Dなど

## ●2年生

**教育創成科目**：学校教育とSDGs，エコスクール論など

**専攻科目**：環境教育カリキュラム論，環境教育教材論，環境教育野外実習，自然環境調査法，自然環境解析実験，植物進化生態学など

**教職科目**：授業観察演習

## ●3年生：研究室に所属して卒業研究を開始

河川環境論，環境教育演習AⅠ，BⅠ，AⅡ，BⅡなど

**教職科目**：教育実習Ⅰ(附属小)

## ●4年生：卒業研究を卒業論文としてまとめる

環境教育演習AⅠ，BⅠ，AⅡ，BⅡ

**教職科目**：教育実習Ⅱ(公立小)，教育実習(選択・中等免許など)

教職実践演習など

# 卒業後の主な進路

- 小・中・高等学校教員， 国家・地方公務員， 独立行政法人， 企業等
- 大学院進学  
東京学芸大学， 千葉大学， 筑波大学， 東京大学など

# 授業や行事の様子



新入生研修（トトロの森の巡検），農園での授業，フィールド実習，卒論発表

# 環境教育研究センター



**教材植物園（農園）**：畑，果樹園，温室，水田等があり，自然観察・体験ができます  
授業や卒業研究でも利用します

**多目的教室**：環境教育プログラムの授業や行事，研修やイベントが行われます